Microsoft Teamsを利用した授業の手引き（学生用）

PART 1　受講までの準備

京都橘大学

2026年2月1日版

このマニュアルでできること

PART 1　受講までの準備

1. 最初に知っておいてほしいこと
2. Microsoft TeamsをPCで使う
3. Microsoft Teamsをスマートフォンで使う
4. 授業についての連絡を確認する　今回の主要な目的
5. アカウントを切り替えて使う
6. 動画を利用した授業に向けての準備

PART 2　授業で使う基本的な操作
PART 3　動画の視聴・グループワーク
PART 4　ライブ中継型の授業

Teamsの資料は、下記にも掲載してあります。

Teams（Microsoft 365）
https://cai6.tachibana-u.ac.jp/media/service/teams/

Teamsは常にアップデートされており、仕様や外観が頻繁に変わるため、実際の画面と異なる場合があります。

1．最初に知っておいてほしいこと

- Microsoft Teamsは、Microsoft 365に含まれるコラボレーションプラットフォームで、チャットや音声・ビデオ通話（オンライン会議）、ファイルの共有などが簡単にできるツールです。

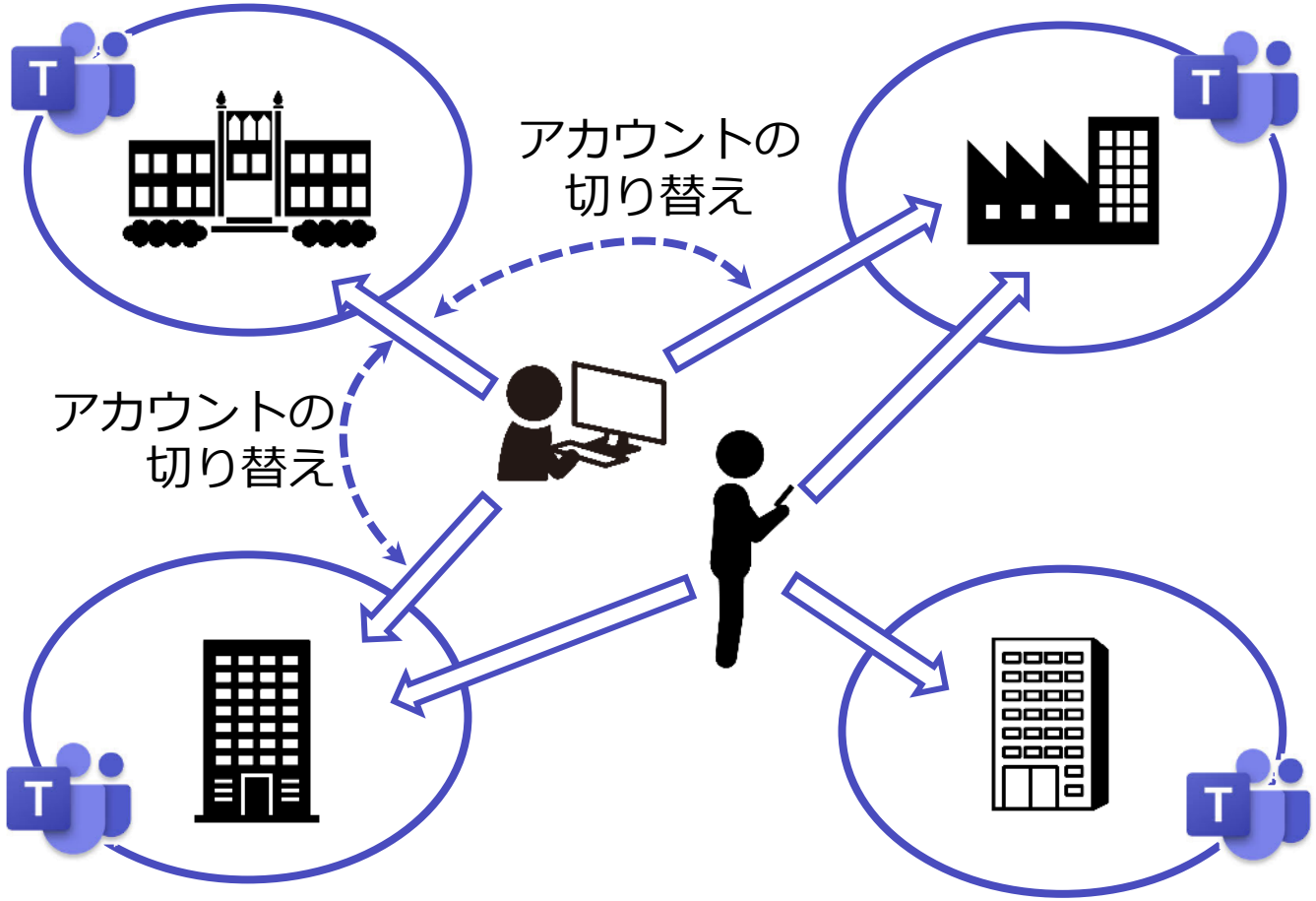
- Microsoft Teamsで使うアカウント
  - Teamsは、LINEなどと異なり、それぞれの組織が独自のネットワークを持っています（次ページ以降参照）。
  - 大学から発行されたMicrosoft 365 アカウント（メールアドレス）以外では、大学のTeamsにサインインできませんので注意してください。
    （アカウントの切り替えは「５．アカウントを切り替えてTeamsを使う」を参照）

アカウント（メールアドレス）	**学籍番号@st.tachibana-u.ac.jp**
パスワード	**各種システムにログインする際のパスワードと同じ**

参考：Microsoft Teamsのアカウントの特徴

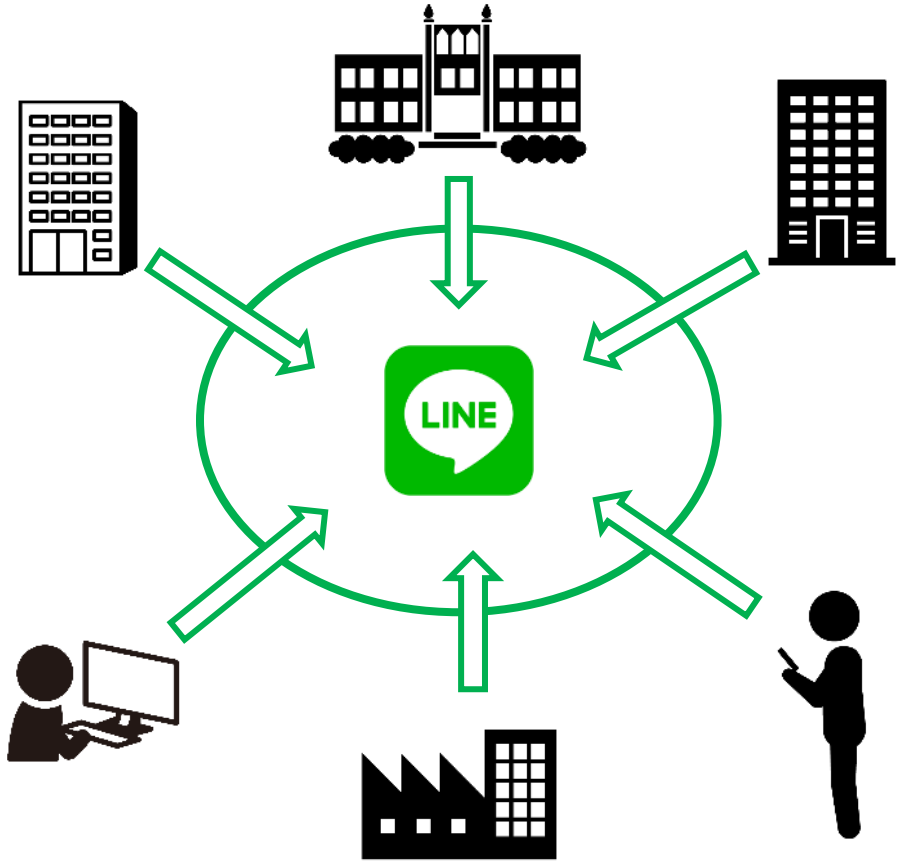
Microsoft Teamsのアカウントのイメージ

- それぞれの組織が独自のTeamsのネットワークを持ち、
  複数のTeamsに参加する個人はアカウントを切り替える



【参考】LINEのアカウントのイメージ

- 個人も組織もアカウントを持ち、
  ひとつのLINEのネットワークに参加

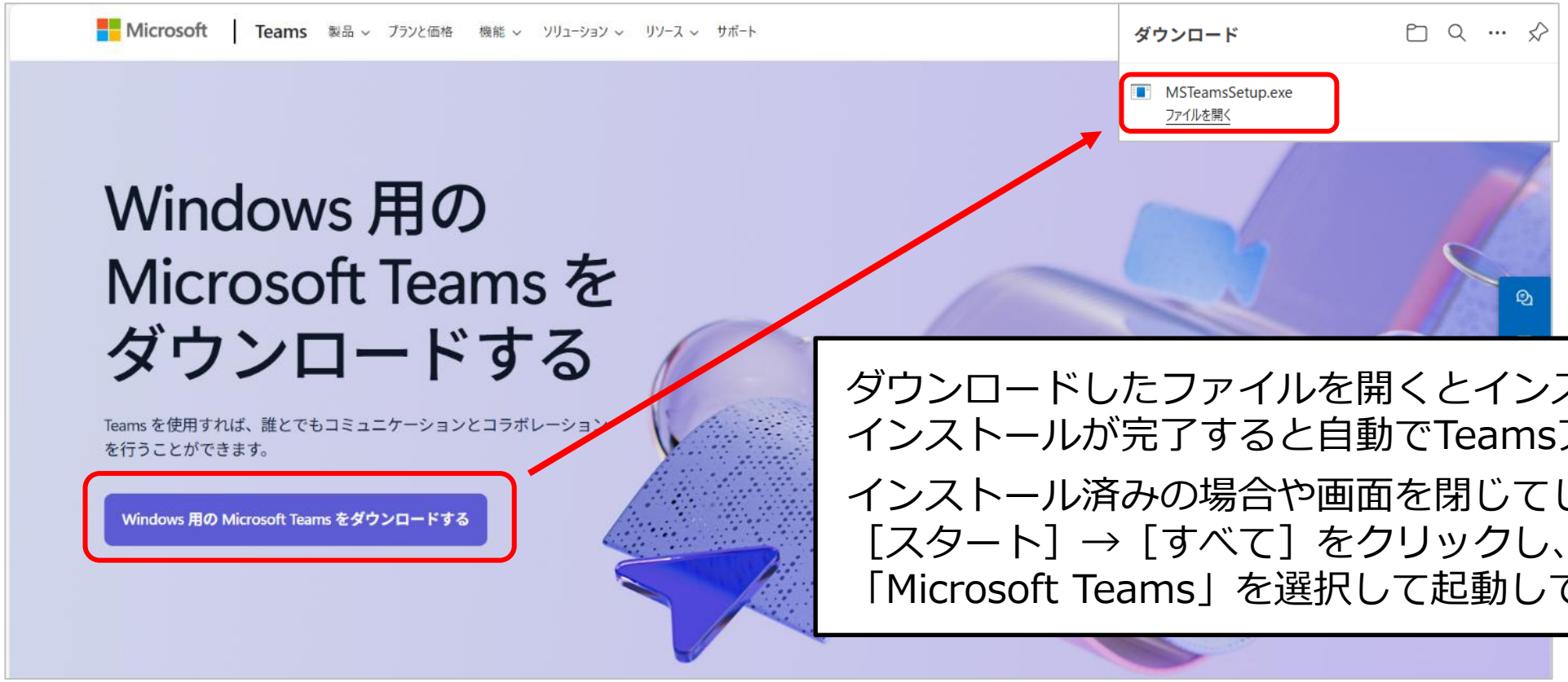


2．PCでMicrosoft Teamsを使う（1/4）

1．以下URLより、アプリのダウンロード／インストールをしてください。

※Windows 11には最初からインストールされていることが多いので、［スタート］→［すべて］をクリックし、Mの項目の中に「Microsoft Teams」が表示されていればインストールは不要です。

https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/download-app



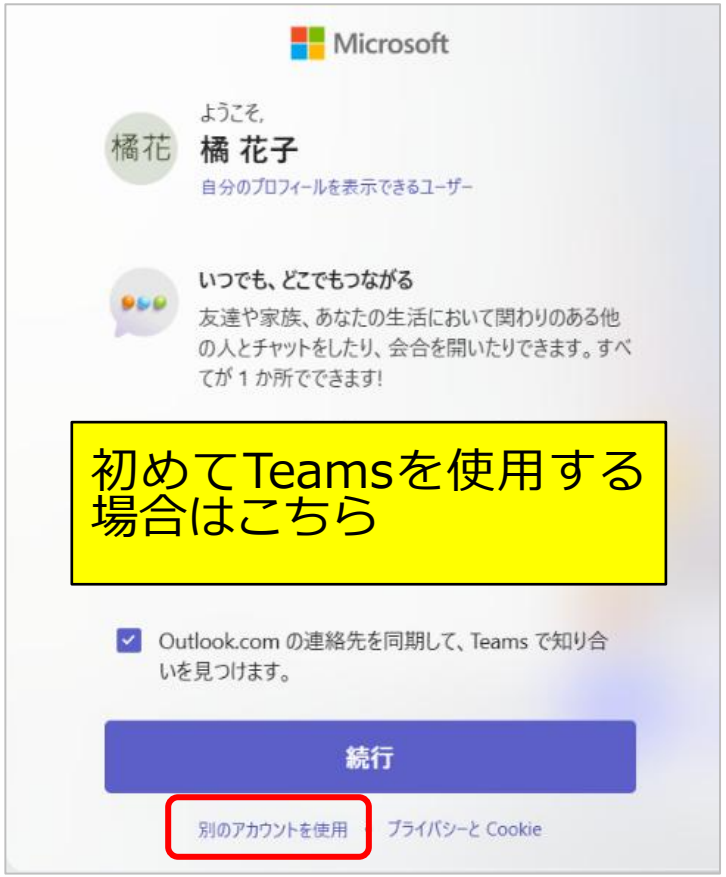
※画面のデザインは変わることがあります。

ダウンロードしたファイルを開くとインストールが始まり、インストールが完了すると自動でTeamsアプリが起動します。

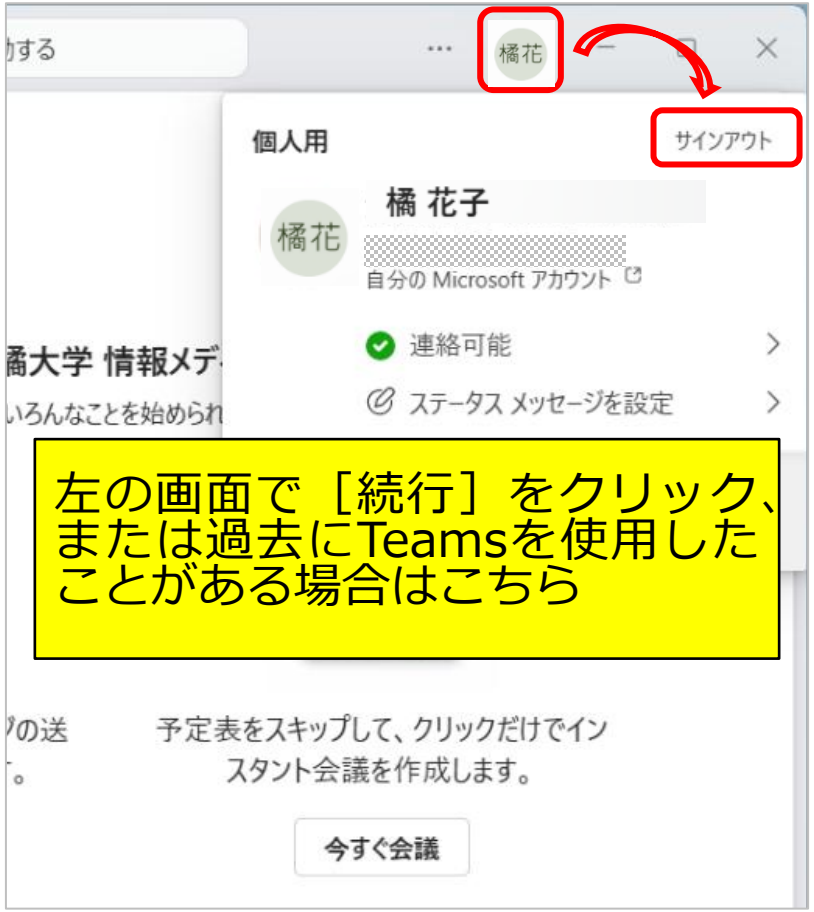
インストール済みの場合や画面を閉じてしまった場合は、［スタート］→［すべて］をクリックし、Mの項目の中ある「Microsoft Teams」を選択して起動してください。

2．PCでMicrosoft Teamsを使う（2/4）

2. Teamsを起動すると、Windowsの場合はPCに設定されているMicrosoftアカウントでサインインされるので［別のアカウントを使用］をクリックするか、既にサインイン済みの場合は右上のアカウントのアイコンをクリックし、［サインアウト］をクリックします。
   どちらの画面でもなくサインイン画面が表示されている場合は次ページに進みます。



初めてTeamsを使用する場合はこちら

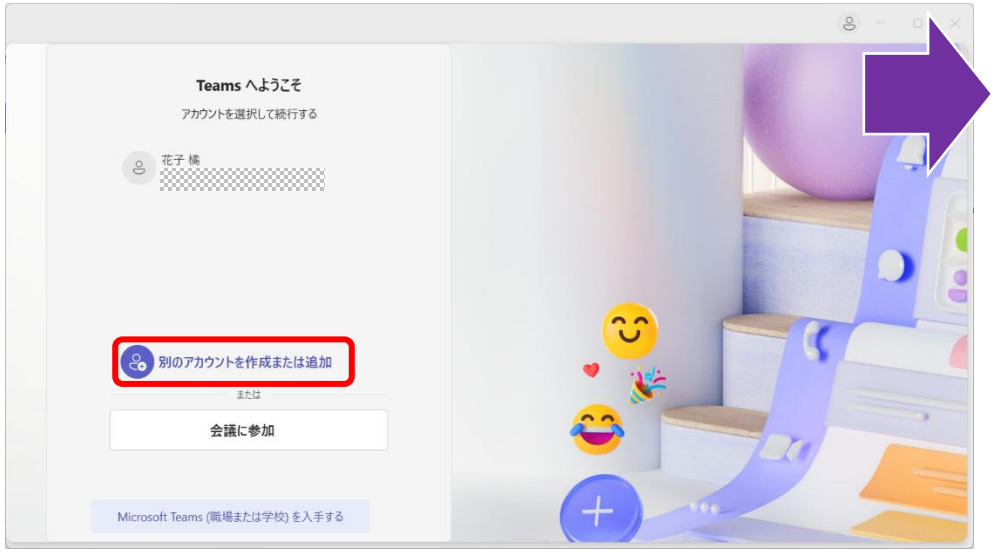


左の画面で［続行］をクリック、または過去にTeamsを使用したことがある場合はこちら

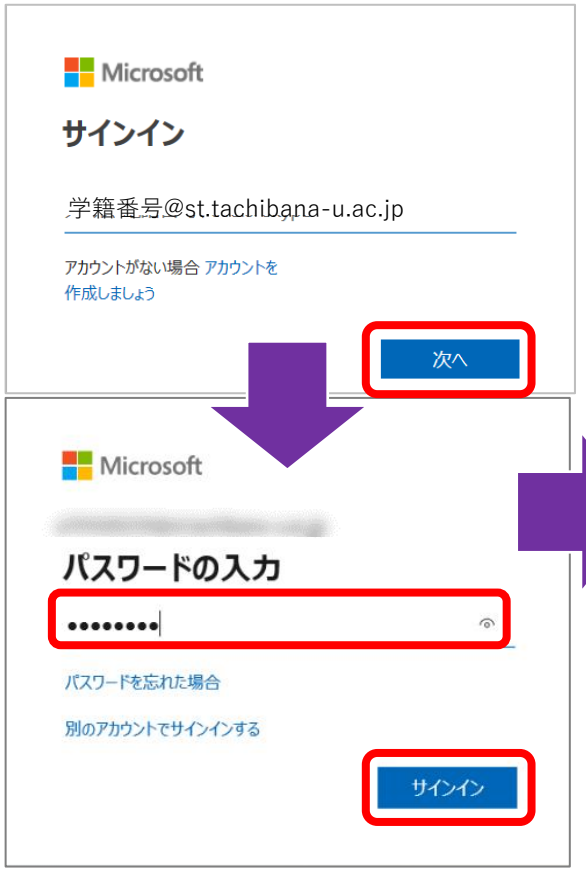
2．PCでMicrosoft Teamsを使う（3/4）

3.　［別のアカウントを作成または追加］または［サインイン］をクリックしてMicrosoft 365 アカウント（メールアドレス）とパスワードでサインインしてください。

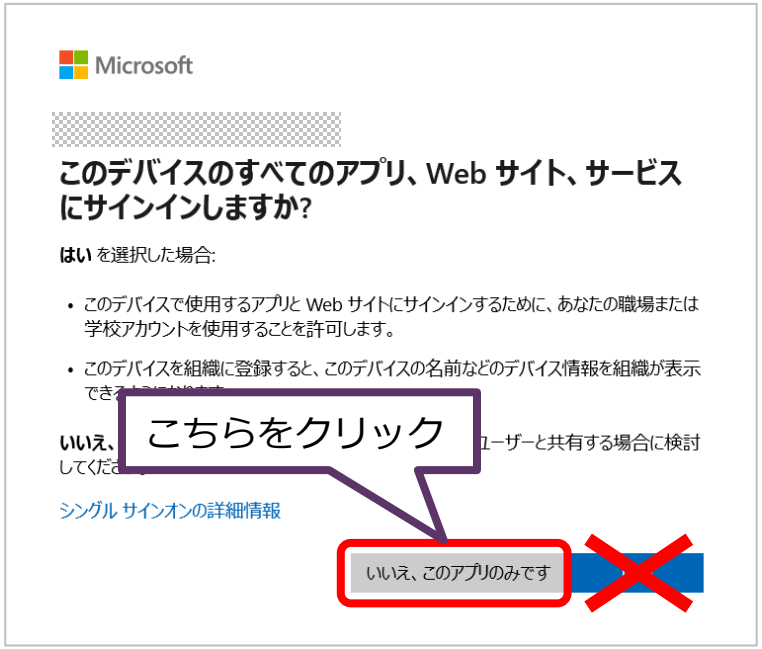
メールアドレス	**学籍番号@st.tachibana-u.ac.jp**
パスワード	**各種システムにログインする際のパスワード**



［サインイン］と表示されている場合は［サインイン］をクリックしてください。

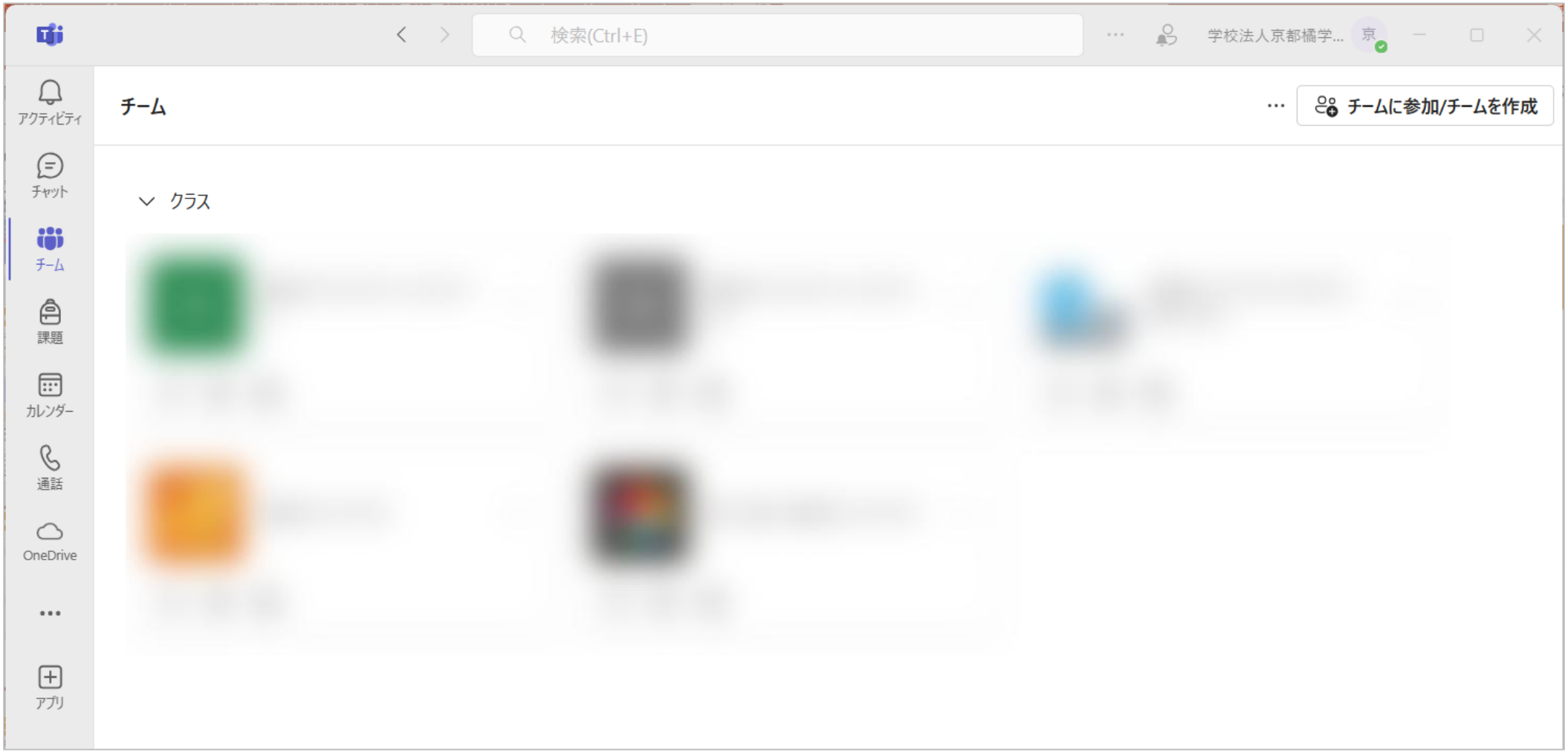


学外ネットワークを使用している場合は多要素認証が入ります。
各自設定した方法で認証してください。



2．PCでMicrosoft Teamsを使う（4/4）

4．アプリケーションが起動すれば、サインインは成功です。



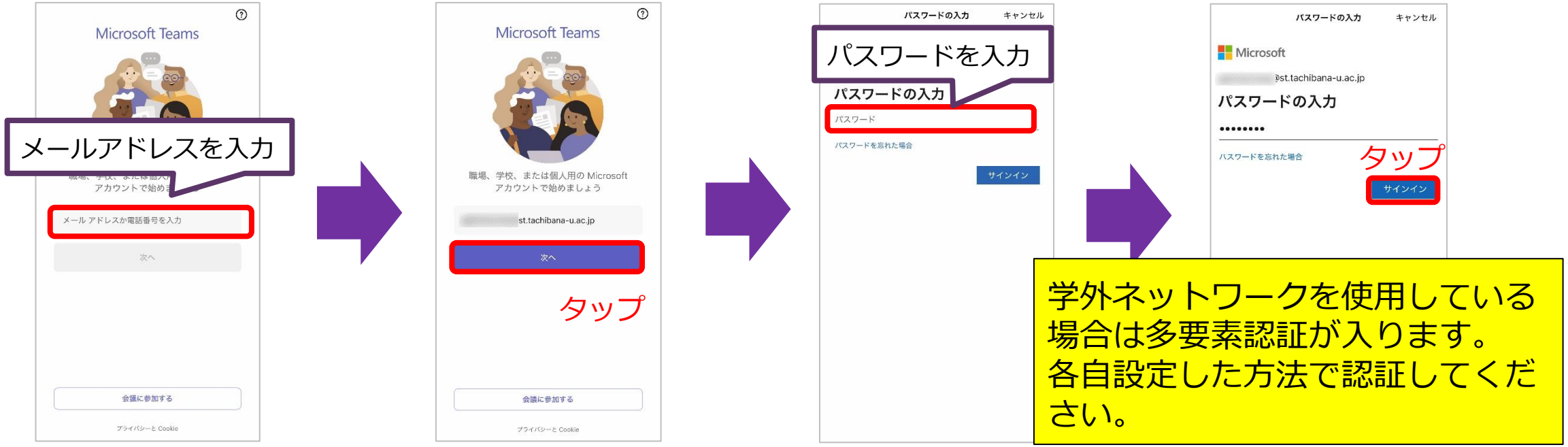
3．スマートフォンでMicrosoft Teamsを使う（1/2）

PC版をメインに利用する場合でも、授業関係の連絡に気づくことができるよう、スマートフォンにモバイル版をインストールし、サインインしておくことをおすすめします。

1. iPhoneの場合はApp Storeで、Androidの場合はGoogle Play Storeで、「Microsoft Teams」を検索してインストールし、起動します。
2. Microsoft 365 アカウント（メールアドレス）とパスワードでサインインしてください。

メールアドレス	**学籍番号@st.tachibana-u.ac.jp**
パスワード	**学内PCにログインする際のパスワード**

※画像はiPhoneの例です。



学外ネットワークを使用している場合は多要素認証が入ります。
各自設定した方法で認証してください。

3．スマートフォンでMicrosoft Teamsを使う（2/2）

3.　通知の許可などを設定します（画像はiPhoneの例ですが、別の画面が表示されることもあります）。
　　これらの設定は、あとで変更することが可能です。

「許可」をタップ

通知を設定します

「次へ」をタップ

「次へ」をタップ

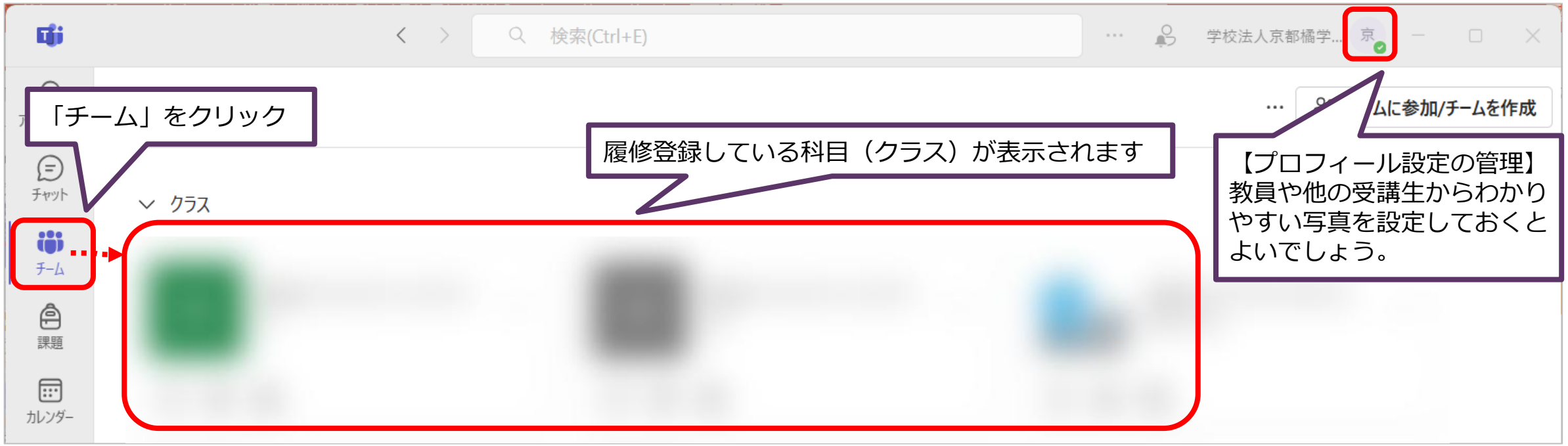
「OK」をタップ

「OK」をタップ

Teamsのアプリが起動します

4．授業についての連絡を確認する（1/2）

1. Microsoft Teamsでは、授業が「チーム」の「クラス」として管理されます。
   下図のようにチームをクリックすると、履修登録している授業が確認できます。

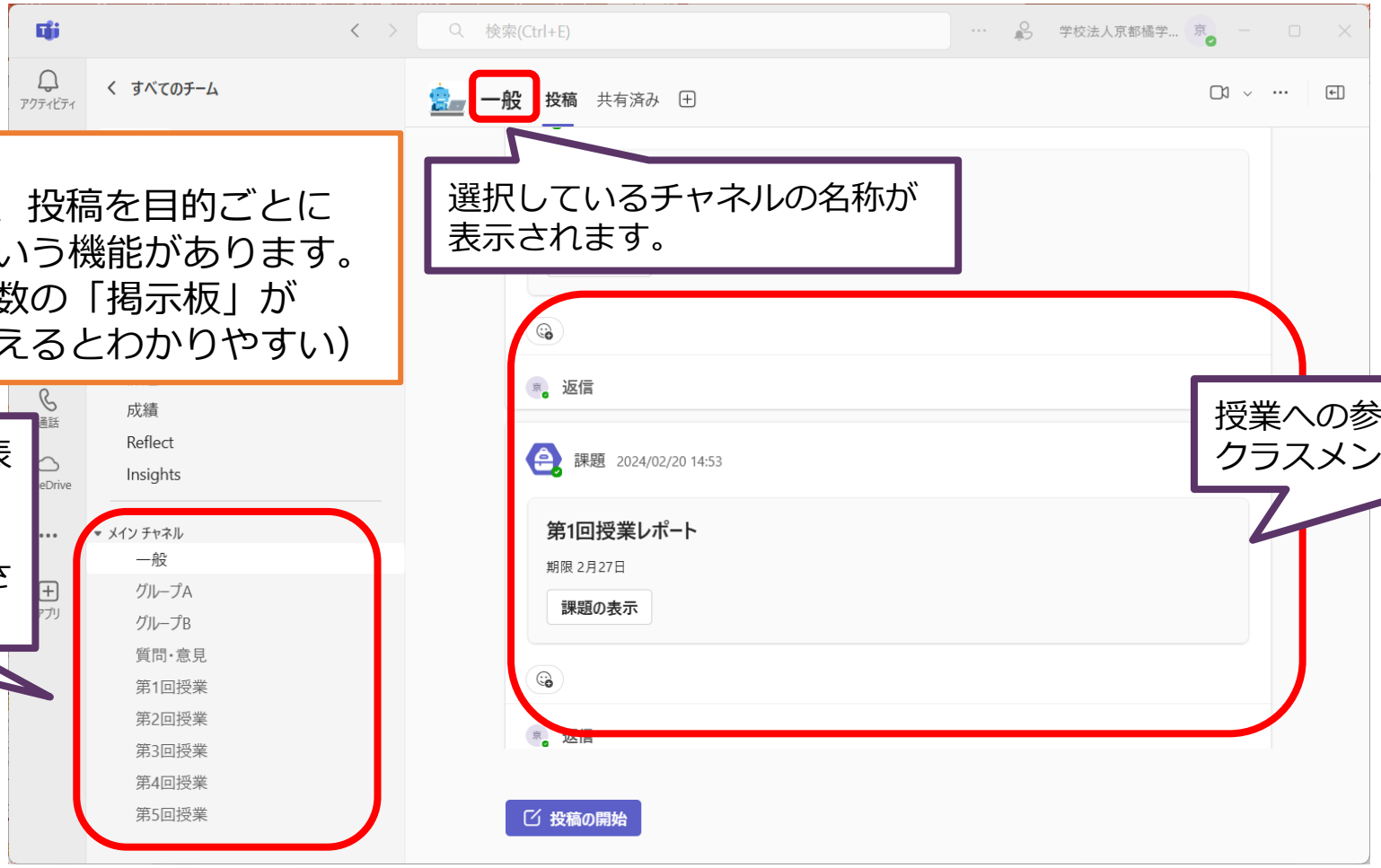


科目（クラス）は担当教員がそれぞれのチームをアクティブにするまで表示されません。
履修登録している科目が表示されない場合には、しばらく待ってから再度確認してください。

4．授業についての連絡を確認する（2/2）

2.　授業についての連絡は、主に「一般」チャネル※に表示されます。
（授業によっては、「一般」以外のチャネルを使って連絡を行う場合もありますので、最初のうちは、表示されているチャネルをすべて確認しておいてください。）

※チャネルとは？
Microsoft Teamsでは、投稿を目的ごとに分ける「チャネル」という機能があります。
（ひとつのチームに複数の「掲示板」が備えられていると考えるとわかりやすい）



選択しているチャネルの名称が表示されます。

ここに複数のチャネルが表示されます。利用したいチャネルを選択すると、内容が右側の画面に表示されます。

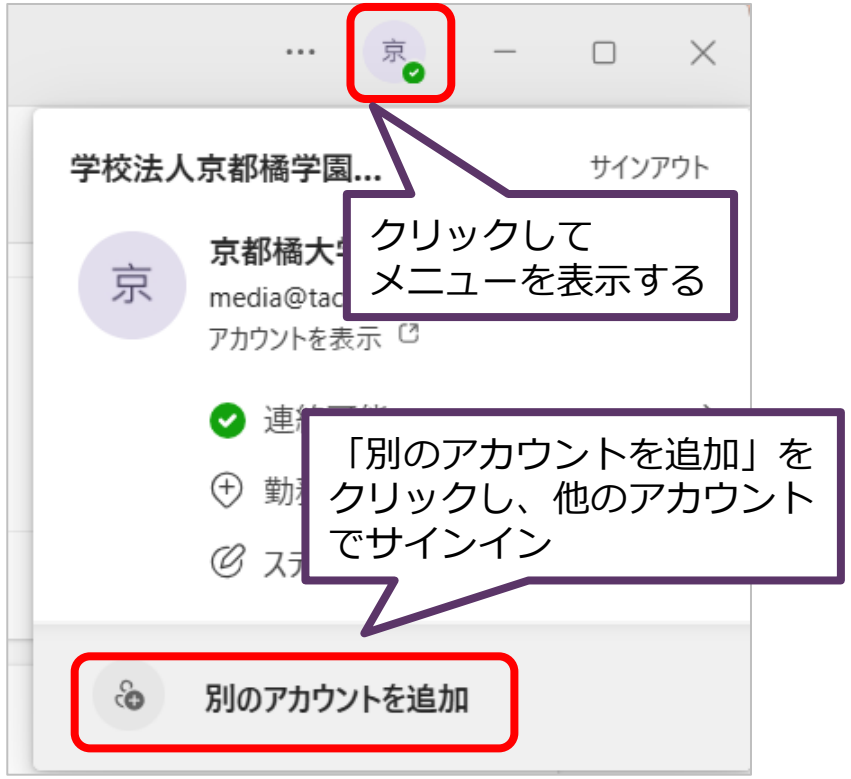
授業への参加／ファイルの共有／クラスメンバーとの会話　など

5．アカウントを切り替えてTeamsを使う

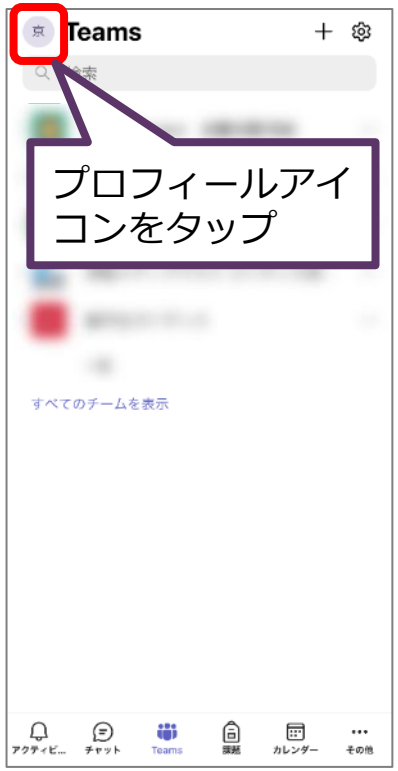
大学のMicrosoft Teamsだけを利用している場合、このページは無視してください。

アルバイト先や就活先の企業などでMicrosoft Teamsへのサインインを求められる場合があります。
その場合はアカウントを切り替えて使用します。

<PCの場合>



<スマートフォンの場合>



６．動画を利用した授業に向けての準備

Teamsでの授業は、PCまたはスマートフォンからでも受講可能です。ただし、教科によっては動画を視聴しながら作業する場面も想定されます。オンライン授業を快適に受講するために、PCから受講することを推奨します。

- **PC、タブレット、スマートフォン等の機器の準備**

  PCの推奨環境は以下を参考にしてください。

  - OS　　：Windows 11、 Mac OS の最新3バージョンのいずれか
  - CPU　　：最小 1.1 GHz 以上、2 コア
  - メモリ　　：４GB以上
  - ストレージ　：256GB以上

- **Webカメラ、マイク、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォン）、ヘッドフォンなどの周辺機器の準備**
  （ライブ中継型の授業では必要になります）

  Webカメラ、マイクはPCに内蔵されていれば別途用意する必要はありません。

- **インターネット接続環境**

  スマートフォンなどのモバイル通信（LTEなど）では通信量が膨大になり、制限がかかる、料金が高額になる、接続が不安定になるなどの恐れがありますので、有線LANやWi-Fiなどのインターネット環境を推奨します。